

LaVie Tab W

ユーザーズマニュアル

USER'S
MANUAL

目次

このマニュアルの表記について	2
ご注意	5
商標について	5
【第1章】 このパソコンについて	6
アプリを起動する	6
トラブルを予防するには	6
大切なデータの控えを取っておく(バックアップの方法)	7
キーボードのスライドパッドについて	8
【第2章】 再セットアップ	9
この章の操作をおこなう前に	9
再セットアップする	9
再セットアップメディアを作成する	12
再セットアップメディアを使って再セットアップする	14
【第3章】 トラブル解決Q&A	17
トラブル解決への道	17
パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき	18
Windowsを強制的に終了する	18
Windowsを強制的に再起動する	19
ウイルスの感染が疑われるとき	19
Q&A	20
パソコンの様子がおかしい	20
キーボードがおかしいとき(キーボード添付モデル)	21
電源/バッテリーのトラブルがおきたとき	22
使用中に画面に何も表示されなくなったとき	25
メッセージが表示されたとき	26
パスワードのトラブルがおきたとき	26
その他のトラブル	28
付録	29
パソコンのお手入れ	29
索引	30

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります

 注意	人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定される内容を示します。
---	--

傷害や事故の発生を防止するための指示事項は、次のマークで表しています。

	使用者に対して指示に基づく行為を強制するものです。
---	---------------------------

その他の指示事項は、次のマークで表しています。

 とくに重要	してはいけないことや、必ずしていただきたいこと、とくに大切な注意を説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、人が傷害を負ったり、費用が必要になったりする可能性があります。また、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
 重要	注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリの破壊、パソコンの破損の可能性もあります。
	パソコンをお使いになる際のヒントやポイントとなる説明です。
 参照	関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

【 】	【 】 で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
『 』	『 』 で囲んである文字は、このマニュアル以外のマニュアル名を指します。
 「ソフト&サポートナビゲーター」	画面で見るマニュアル「ソフト&サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。 「ソフト&サポートナビゲーター」は、デスクトップのタスクバーにある  (ソフト&サポートナビゲーター)アイコンをタップ、またはクリックして起動します。
BIOSセットアップユーティリティ	BIOSの設定をおこなう画面のことを指します。

◆番号検索(検索番号)について

このマニュアルに出てくる検索番号(8桁の数字)を画面で見るマニュアル「ソフト&サポートナビゲーター」で入力して検索すると、詳しい説明や関連する情報を表示できます。

◆利用方法

例) 検索番号が「91060010」の場合

(マニュアルの記載)

パソコンを最新の状態にするには

 「パソコンを最新の状態にする方法」

▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 91060010 で検索

① 検索番号(8桁の数字)を確認する



(「ソフト&サポートナビゲーター」の画面)



② 検索番号を入力する

③  をクリックする

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

「このパソコンのモデル構成について」(p.4)をご覧ください。ご購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

このパソコン、本機	このマニュアルで説明している各モデル(機種)を指します。
Windows 8.1モデル	Windows 8.1があらかじめインストールされているモデルのことです。
Office Home and Business 2013モデル	Office Home and Business 2013が添付されているモデルのことです。
Officeモデル	Office Home and Business 2013が添付されているモデルのことです。
11n対応ワイヤレスLAN(a/b/g/n)モデル	IEEE802.11a(5GHz)、IEEE802.11b/g(2.4GHz)およびIEEE802.11n(2.4GHz/5GHz)の規格に対応したワイヤレスLANインターフェイスを内蔵しているモデルのことです。
キーボード添付モデル	キーボードが添付されているモデルです。

◆このパソコンのモデル構成について

このパソコンはモデルごとに次のような機能で構成されています。ご購入いただいたモデルにどのような機能があるかで確認ください。

シリーズ名	型名(型番)	表記の区分			
		キーボード	ワイヤレスLAN	OS	添付アプリ
LaVie Tab W	TW710/T2S (PC-TW710T2S)	キーボード添付 モデル	11n対応 ワイヤレスLAN (a/b/g/n)モデル	Windows 8.1 モデル	Office Home and Business 2013 モデル
	TW710/T1S (PC-TW710T1S)	－			

◆本文中の記載について

- ・本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
- ・記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・このマニュアルには、複数のモデルの内容が含まれているため、お使いのモデルによっては、本文中で説明している機能が搭載されていない場合があります。

◆周辺機器について

- ・接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、各種インターフェイスに対応している必要があります。
- ・他社製増設機器、および増設機器に添付のソフトウェアにつきましては、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は、各メーカーにご確認の上、お客様の責任においておこなってくださるようお願いいたします。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows、Windows 8.1	Windows 8.1 with Bing
Office Home and Business 2013	Microsoft Office Home and Business 2013
Outlook、Outlook 2013	Microsoft Outlook 2013
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® 11
タスク バー	Windows® タスク バー
Windows Update	Windows® Update
ユーザー アカウント制御	Windows® ユーザー アカウント制御

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、121コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4) 当社は、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス[NEC UltraCareSM International Service]対象機種に限り、当社の定めるサービス対象地域から日本への引取修理サービスを行います。サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
<http://121ware.com/ultracare/jpn/>
- (7) 本機の内蔵フラッシュメモリにインストールされているWindows 8.1 Update1は、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権者の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

商標について

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Office ロゴ、Outlookは米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

インテル、Intel、Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

BluetoothワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECパーソナルコンピュータ株式会社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。

SDXC、SDHC、SD、microSDXC、microSDHC、ロゴはSD-3C, LLCの商標です。

McAfee、マカフィーは、米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標または商標です。

本書中のその他の登録商標及び商標はそれぞれその所有者に帰属します。

©2013 McAfee, Inc. All Rights Reserved.

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

©NEC Personal Computers, Ltd. 2014

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出に関する注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等はありません。（ただし、海外保証サービス[NEC UltraCareSM International Service]対象機種については、ご購入後一年間、日本への引取修理サービスを受けられます。）

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC¹ will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC¹ does not provide maintenance service or technical support for this product outside Japan. (Only some products which are eligible for NEC UltraCareSM International Service can be provided with acceptance service of repair inside Japan for one year after the purchase date.)

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Personal Computers, Ltd.

第1章 このパソコンについて

アプリを起動する

ソフト&サポートナビゲーターについて

「ソフト&サポートナビゲーター」を使うと、このパソコンの内蔵フラッシュメモリにあらかじめ登録されているアプリを探して起動することができます。「ソフト&サポートナビゲーター」に登録されているアプリ名の下に「未インストール」と表示されている場合は、「アプリを起動」をタップ、またはクリックし、インストールしてから起動することもできます。

❗重要 削除しないでください

「ソフト&サポートナビゲーター」は削除しないでください。もし削除した場合、もとに戻すには、パソコンの再セットアップが必要になります。

「ソフト&サポートナビゲーター」は、デスクトップのタスクバーにある  アイコンをタップ、またはクリックして起動してください。

アプリを起動したいときは、「アプリを探す」の「目的から」または「名前から」をタップ、またはクリックしてアプリを探してください。

目的や名前から起動したいアプリが探せます。



「ソフト&サポートナビゲーター」の機能や操作方法などの詳細は、「ヘルプ」をタップ、またはクリックして確認することができます。

トラブルを予防するには

適切な場所に設置する

パソコンは人やドアがぶつかりやすいところ、不安定な台の上などに設置しないでください。また、パソコンを電磁波や熱を発生するものの近くに設置しないでください。

電源は正しく切る

パソコンの使用中にコンセントからACアダプタを引き抜いたりすると、トラブルの原因になることがあります。正しい電源の切り方について詳しくは、『セットアップマニュアル』の「パソコンの電源を切るときは」をご覧ください。

ウイルス対策をする

ウイルスなどの不正プログラムからパソコンを守るために、ウイルス対策アプリを活用しましょう。

このパソコンにはあらかじめ「マカフィー リブセーフ」というウイルス対策アプリが用意されています。

マカフィー リブセーフについて  「マカフィー リブセーフ」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 94130312 で検索

❗重要

パソコンの動きに違和感があるなど、ウイルスの感染が疑われるときは、第3章の「ウイルスの感染が疑われるとき」(p.19)をご覧ください。

パソコンを最新の状態にする

●Windows Updateを使う

Windows Updateは、マイクロソフト社の提供するサポート機能です。インターネット経由でWindowsやマイクロソフト社のアプリを最新の状態に更新したり、問題点を修正できます。また、ウイルスや不正アクセスを防ぐための対策もおこなわれます。

Windows Updateについて  「Windows Updateを使って更新する」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 91060030 で検索

●Smart Updateを使う

Smart Updateは、インターネット経由で、NECが提供する更新プログラムの有無を自動で確認し、新機能の追加や問題点を修正するための更新プログラムのアップデートをおこなうサービスです。重要な更新プログラムがあったときにお知らせします。

Smart Updateについて  「Smart Updateを使って更新する」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 91060010 で検索

●ストアを使って更新する

Windows ストア アプリの更新プログラムは、「ストア」から適用することができます。「ストア」についてはWindowsのヘルプをご覧ください。

万が一のトラブルに備える

パソコンが正常に動作しているときに、あらかじめ準備しておいていただきたいことについて説明しています。

●バックアップを取る(p.7)

Windowsが起動しなくなった場合や大切なデータを誤って消してしまった場合に備えて、データの控え(バックアップ)を取ってください。

●再セットアップメディアを作成する(p.12)

「再セットアップメディア」を使うことで、内蔵フラッシュメモリのデータを削除した場合も、パソコンを購入時の状態に戻すことができます。

また、内蔵フラッシュメモリの再セットアップデータから再セットアップできないときも、再セットアップメディアを使って再セットアップをおこなうことができます。

大切なデータの控えを取っておく(バックアップの方法)

バックアップの必要性

パソコンが故障したりウイルスに感染した場合やデータを消去してしまった場合に備えて、大切なデータは定期的に控えを取っておきましょう。データの控えを取ることを、「バックアップ」と呼びます。トラブルが起こってデータが消えてしまったときでも、バックアップを使ってデータを復元することができます。

壊れたり消えたりしたデータの復旧サービスもあります(<http://121ware.com/navigate/support/restoration/index.html>)。

一般的なバックアップの保存先(バックアップ先)は、次のとおりです。

- ・パソコンの内蔵フラッシュメモリ
- ・USB接続の外付けハードディスク
- ・USBメモリーやメモリーカード

！重要

パソコンの内蔵フラッシュメモリをバックアップ先に選ぶと、内蔵フラッシュメモリ自体が故障したとき、もとのデータと同時にバックアップを取ったデータまで失われてしまうおそれがあります。重要なデータは、パソコンの内蔵フラッシュメモリ以外の場所にバックアップを取っておくことをおすすめします。

自動バックアップ(有料)もあります

もっと手軽にバックアップを取りたいかた、バックアップをつい忘れてしまうかたのために、パソコンのデータをクラウド上に自動でバックアップするサービス「AOSBOX Cool」(登録後90日間は無料、以降有料)もあります。

「AOSBOX Cool」について  『セットアップマニュアル』の「AOSBOX Cool」

バックアップを取る時期について

パソコンの使用頻度(データの増え方)によって、バックアップを取るタイミングを調整してください。こまめにバックアップを取ることをおすすめします。

手動でバックアップを取る

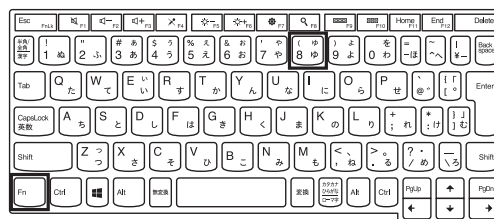
大切なデータを、microSDカード、USBメモリー、外付けのハードディスクなどにコピーして保存しておくのも手軽なバックアップの方法です。いざというときは、それらのデータを使ってパソコンの状態をある程度まで復旧させることができます。この作業を定期的におこなえば、より効果的です。

●音楽データなどの著作権保護されたデータのバックアップを取る

音楽データなどの著作権保護されたデータのバックアップまたは退避については、音楽データを購入したアプリのヘルプをご覧ください。

キーボードのスライドパッドについて

キーボードの【Fn】+【8】で、スライドパッドの有効/無効を切り替えることができます。



第2章 再セットアップ

この章の操作をおこなう前に

パソコンに問題が起こったときは、次の順番でチェックを試してみてください。問題が解決することがあります。

- ・ ウイルスチェック (p.19)
- ・ システムの復元を試みる (p.9)

チェックをおこなっても改善しないときは、「再セットアップ」をすることで問題が解決することがあります。

「再セットアップ」をおこなうと、パソコンが購入時の状態に戻り、作成したデータや設定は初期化されます。

システムの復元を試みる

Windowsを構成する基本的なファイルや設定情報を、作成した過去の「復元ポイント」に戻します。「ドキュメント」フォルダなどに保存しておいたデータの多くをそのまま残しておくことができます。詳しくはWindowsのヘルプをご覧ください。

再セットアップする

ここでは、ドライブの領域サイズを変更して再セットアップする方法を説明しています。

ハードディスクや内蔵フラッシュメモリの知識があるかた向けの操作ですので、初心者のかたやパソコンの操作に慣れていないかたは、ご購入時のサイズのまま再セットアップをおこなうことを強くおすすめします。

再セットアップの準備をおこなう

①必要なものを準備する

- ・ 「Office Home and Business 2013」のプロダクトキー※

※プロダクトキーは「Office Home and Business 2013」のパッケージ、またはパッケージの中に入っているカードに記載されています。

- ・ 『セットアップマニュアル』
- ・ ユーザーズマニュアル(このマニュアル)

そのほか、このパソコンを購入後に自分でインストールしたアプリに必要なCD-ROMなどを準備してください。

②バックアップを取ったデータの確認

再セットアップをおこなうと、パソコンはご購入時の状態に戻ります。

大切なデータや設定は、あらかじめバックアップを取っておいてください。

③初回セットアップで使用した次の情報を控える

- ・ Microsoft アカウントの場合
 - Microsoft アカウントのメールアドレスとパスワード
 - ワイヤレスLANのネットワーク名(SSID)とネットワーク セキュリティ キー
- ・ ローカル アカウントの場合
 - ユーザー名とパスワード

！重要

- 再セットアップ後にバックアップしたデータを復元する際、ユーザー アカウントが一致しないとデータが復元できなくなります。
- 家族など、このパソコンを複数のユーザーで共有している場合、それらのユーザー アカウントも一緒に控えておくことをおすすめします。
- ユーザー アカウントを控えるときは、「大文字と小文字の区別」に注意してください。

初回セットアップ時にローカル アカウントでセットアップした後、Microsoft アカウントを取得した場合は、新たに取得したMicrosoft アカウントでセットアップすることもできます。

④インターネットの設定を控える

インターネットの設定も初期化されるため、次の項目を控えてください。プロバイダの会員証に情報が書かれている場合は、会員証を準備してください。

- ・ ユーザーID
- ・ パスワード
- ・ 電子メールアドレス
- ・ メールパスワード
- ・ プライマリDNS
- ・ セカンダリDNS
- ・ メールサーバー
- ・ ニュースサーバー

また、必要に応じてワイヤレスLANの設定を控えてください。

⑤BIOS(バイオス)の設定を初期値に戻す:初期値を変更している場合のみ

BIOS(バイオス)の設定を変更している場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動して、変更した内容をメモしてから、設定を初期値に戻してください。この作業は、BIOSの設定を変更していない場合は必要ありません。

手順について詳しくは、第3章の「電源／バッテリーのトラブルがおきたとき」の「BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった」(p.23)をご覧ください。

BIOSセットアップユーティリティについて  **【参考】**
「ハードウェア環境の設定」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 93220040 で検索

⑥市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外し、『セットアップマニュアル』で取り付けた機器のみ接続している状態にしてください。

メモリスロットにメモリがある場合は、それも取り出してください。

再セットアップする**！重要**

- 外付けのハードディスクなどを接続したまま再セットアップをおこなうと、外付けのハードディスク内のデータが削除される場合があります。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。
- 次の手順を始める前に必ずACアダプタを接続しておいてください。バッテリーだけでは再セットアップできません。
- 再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

スタート画面から再セットアップ画面を起動する

スタート画面から再セットアップできないときは、電源を切った状態から再セットアップすることもできます(p.11)。

- 1** スタート画面を表示する
- 2** 「 (PC設定)」をタップ、またはクリックする
- 3** 「保守と管理」をタップ、またはクリックする
- 4** 「回復」をタップ、またはクリックする
- 5** 「PCの起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」をタップ、またはクリックする
- 6** 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をタップ、またはクリックする

7 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をタップ、またはクリックする

8 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をタップ、またはクリックする

9 ドライブのサイズを選んで「実行」をタップ、またはクリックする

初心者のかたやパソコンの操作に慣れていないかたは、「購入時のサイズ(推奨)」を選ぶことをおすすめします。

10 「実行します。よろしいですか？」と表示されたら、「はい」をタップ、またはクリックする

再セットアップが始まります。

再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

この後は、次の「再セットアップが完了したら」をご覧ください。

電源を切った状態から再セットアップ画面を起動する

通常の状態ではWindowsが動作しないときは、電源を切った状態から再セットアップの画面を表示することもできます。

1 パソコン本体の電源を切る

2 音量ボタンの「-」を押しながら電源スイッチを押し、画面が少し明るくなったら、ボタンとスイッチから手をはなす

3 「App Menu」の「System Recovery」をタップ、またはクリックする

「オプションの選択」が表示されます。

4 「トラブルシューティング」をタップ、またはクリックする

5 「NECリカバリーツール」をタップ、またはクリックする

6 「再セットアップ」をタップ、またはクリックする

7 ドライブのサイズを選んで「実行」をタップ、またはクリックする

「実行します。よろしいですか？」と表示されます。

初心者のかたやパソコンの操作に慣れていないかたは、「購入時のサイズ(推奨)」を選ぶことをおすすめします。

8 「はい」をタップ、またはクリックする

再セットアップが始まります。

再セットアップが完了後、パソコンが再起動します。

この後は、次の「再セットアップが完了したら」をご覧ください。

再セットアップが完了したら

再セットアップが完了したら、『セットアップマニュアル』をご覧ください。

その後、次の①～⑤をおこなってください。

！重要

PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターで購入した再セットアップディスクを使って再セットアップした場合、「Microsoft Office[®]」はインストールされません。別途、インストールする必要があります。詳しくは、ご購入された再セットアップディスクに添付のマニュアルをご覧ください。

①「Microsoft Office[®]」のプロダクトキー入力やライセンス認証をおこなう

セットアップ後にはじめてMicrosoft Officeを使用するときは、『セットアップマニュアル』の「Officeモデルをご購入いただいたお客様へ」をご覧ください。

※ここでは、「Office Home and Business 2013」を「Microsoft Office」と呼んでいます。

②周辺機器を取り付ける

市販のメモリ、プリンタ、スキャナなどの周辺機器を取り付け、設定しなします。ご利用の周辺機器に添付のマニュアルをご覧ください。

③市販のアプリをインストールしなおす

パソコンに市販のアプリをインストールしていた場合は、各アプリに添付のマニュアルにしたがってインストールをおこなってください。

④バックアップを取ったデータを復元する

外部のメディアにコピーしたデータを、パソコンにコピーまたは移動してください。

音楽データなどの著作権保護されたデータについては、データをバックアップしたアプリなどで復元してください。

！重要

- 複数のユーザーのデータをバックアップしていた場合は、ユーザーごとにデータを復元する必要があります。スタート画面で画面右上のユーザー アカウントをタップ、またはクリックし、切り換えたいアカウント名をタップ、またはクリックして別のユーザーで再度サインインし、ユーザーごとにデータを復元してください。
- 複数のユーザーのデータを復元する場合は、復元するユーザー アカウントがあらかじめ作成されている必要があります。作成していない場合は、控えておいたユーザーアカウントをもとにユーザー アカウントを作成してください。

⑤Windowsやウイルス対策アプリなどを最新の状態にする

必要に応じて、Windows Updateやその他のアプリのアップデートをおこなってください。また、ウイルス対策アプリを最新の状態にしてください。詳しくは、Windowsのヘルプや、各アプリのヘルプおよびマニュアルをご覧ください。

これで再セットアップの作業は完了です。

再セットアップメディアを作成する

再セットアップメディアとは

頻繁にエラーやフリーズが発生したり、動作が極端に遅くなるなど、Windowsの状態が良くない場合にパソコンを購入時の状態に戻すことができます。通常は、内蔵フラッシュメモリ内に準備されている専用のデータを用いておこないますが、次のような専用のデータが使えない場合に備えて「再セットアップメディア」を作成しておくことをおすすめします。

- ・内蔵フラッシュメモリの再セットアップ用データを削除した場合
- ・内蔵フラッシュメモリのデータを消去する場合

再セットアップメディアは、パソコンの内蔵フラッシュメモリから「再セットアップ用データ」をUSBメモリーに移して作成します。万が一のときに備えて、パソコンが正常に動作しているときに、作成しておくことを強くおすすめします。

- ・再セットアップについて詳しくは、「この章の操作をおこなう前に」(p.9)をご覧ください。
- ・再セットアップメディアを使ってできる再セットアップについては、「再セットアップメディアを使って再セットアップする」(p.14)をご覧ください。

再セットアップメディア作成の準備

このパソコンに入っている「再セットアップメディア作成ツール」を使って、再セットアップメディアを作成します。

再セットアップメディアの作成には、10～30分程度かかります(モデルやその他の条件によって時間は異なります)。

！重要

再セットアップメディアは、ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

USBメモリーを準備する

再セットアップメディアの作成には、USBメモリーが必要です。

！重要

再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。

再セットアップメディアの販売について

各機種用の再セットアップメディア(共通再セットアップ用メディア)を販売しています。お買い求めの際は、PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターのホームページをご覧ください。

<http://nx-media.ssnet.co.jp/>

市販の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

市販の周辺機器をすべて取り外してください。

作成の手順を始める前に

作成の手順を始める前に次の操作をおこなってください。

- ・スクリーンセーバーが起動しないようにする

次の手順で設定を変更します。

- ① スタート画面で「デスクトップ」をタップ、またはクリックする
- ② チャーム バーを表示し、「設定」をタップ、またはクリックする
- ③ 「パーソナル設定」をタップ、またはクリックする
- ④ 「スクリーン セーバー」をタップ、またはクリックする
- ⑤ 「スクリーン セーバー」で「(なし)」を選び「OK」をタップ、またはクリックする
- ⑥ 「個人設定」の  をタップ、またはクリックする

- ・起動中のアプリをすべて終了する(ウイルス対策アプリなどを含む)

終了方法は、それぞれのアプリのヘルプなどをご覧ください。

！重要

再セットアップメディアの作成中は、省電力状態にしたり再起動したりしないでください。また、サインアウト、ユーザーの切り換え、ロックなどの操作をしないでください。

再セットアップメディアの作成**！とくに重要**

手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、「はい」をタップ、またはクリックしてください。

！重要

「再セットアップ領域」に保存されている再セットアップ用データが削除されている場合は、メッセージが表示され、再セットアップメディアを作成できません。

再セットアップ用データは次のような場合に削除されます。

- USBメモリーで再セットアップメディアを作成したとき、完了時に表示される画面で、「回復パーティションを削除します。」をクリックした場合
- 手動で再セットアップ領域を削除、または再セットアップ用データを削除した場合

USBメモリーで再セットアップメディアを作成する

操作の前にワイヤレスLANを使っているときは、ワイヤレスLAN機能をオフにしてください。

- 1  「ソフト&サポートナビゲーター」-「アプリを探す」-「名前から」-「さ行」-「再セットアップメディア作成ツール」の「アプリを起動」をタップ、またはクリックする

- 2 「次へ」をタップ、またはクリックする

- 3 「回復パーティションを PC から回復ドライブにコピーします。」が ☒ であることを確認して「次へ」をタップ、またはクリックする

！重要

☒ を ☐ にすると、再セットアップに使用できないのでご注意ください。

「USB フラッシュ ドライブの接続」が表示され、再セットアップメディアの作成に必要なUSBメモリーの容量が表示されます。

- 4 USBメモリーをセットする

！重要

- 再セットアップメディアを複数のUSBメモリーに分割して書き出すことはできません。
- 再セットアップメディアを作成する際は、実際に利用可能な容量が、画面に表示された容量以上のUSBメモリーが必要です。
USBメモリーの中には、実際に使用できる容量が表示サイズ以下場合があります。この場合は、再セットアップメディアを作成することはできません。

この後は画面の指示にしたがって操作してください。

！重要

作成した再セットアップメディアは、紛失・破損しないように大切に保管してください。

再セットアップメディアを使って再セットアップする**再セットアップメディアでできること**

通常、再セットアップは内蔵フラッシュメモリ内に準備されている専用のデータでおこないます。

ただし、「再セットアップメディアとは」(p.12)で記載したような理由で専用のデータが使用できないこともあります。

このような場合でも、あらかじめ作成しておいた再セットアップメディアがあれば、これを使って再セットアップをおこなうことができます。

また、再セットアップメディアを使って、内蔵フラッシュメモリのデータを消去することもできます。

再セットアップメディアについて  「再セットアップメディアを作成する」(p.12)

●ドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

ドライブの領域サイズを変更できます。変更できるサイズについては、再セットアップ中に表示される画面(Cドライブのサイズを選択する画面)でご確認ください。ドライブの最大の領域サイズは、内蔵フラッシュメモリ全体のサイズになります。

！重要

- この方法で再セットアップすると、それまでの内蔵フラッシュメモリの内容はすべて失われます。
- 再セットアップを始める前に、microSDカード、USBメモリー、外付けハードディスクなどに大切なデータのバックアップを取ってください。

ドライブの領域を変更した場合は、処理に数時間かかることがあります。

●データを消去する

内蔵フラッシュメモリに一度記録されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元できる場合があります。このメニューを選択すると、復元ツールなどを使ってのデータ復元をされにくくします。このパソコンを譲渡や廃棄する場合にご利用ください。パソコンの処分について詳しくは、『セットアップマニュアル』の「売却、処分、改造について」をご覧ください。消去にかかる時間は、ご利用のモデルによって異なります。

また、内蔵フラッシュメモリのデータ消去方式は次の3つの方式があります。

・ **かんたんモード(1回消去)**

内蔵フラッシュメモリ全体を「00」のデータで1回上書きします。

・ **しっかりモード(3回消去)**

米国国防総省NSA規格準拠方式により、内蔵フラッシュメモリのデータ消去をおこないます。ランダムデータ1、ランダムデータ2、「00」のデータの順に3回書き込みをおこないます。3回消去をおこなうことにより、より完全に内蔵フラッシュメモリに保存されていたデータを消去できます。ただし、3回書き込みをおこなうため、かんたんモードの3倍の時間がかかります。

・ **しっかりモードプラス(3回消去+検証)**

米国国防総省DoD規格準拠方式により、内蔵フラッシュメモリのデータ消去をおこないます。「00」、「FF」、「ランダムデータ」の順に3回書き込みをおこない、最後に正常にランダムデータが書き込まれているかを検証します。3回消去をおこなうことにより、より完全に内蔵フラッシュメモリに保存されていたデータを消去できます。ただし、3回の書き込みと検証をおこなうため、かんたんモードの4倍以上の時間がかかります。

！重要

- この方法での内蔵フラッシュメモリのデータ消去は、データの復元が完全にできなくなることを保証するものではありません。
- 必ずACアダプタを接続しておいてください。
- データ消去方式を選択する画面に、お使いの内蔵フラッシュメモリの容量と、100GBあたりのデータの消去にかかる目安時間が表示されます。
- 内蔵フラッシュメモリのデータを消去する前に、BIOSの設定を初期値に戻してください。手順について詳しくは、第3章の「電源／バッテリーのトラブルがおきたときの」「BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった」(p.23)をご覧ください。また、内蔵フラッシュメモリを起動する順番を変更している場合はご購入時の状態に戻してください。なお、BIOSの初期値を変更していないときは、この操作は不要です。
- 内蔵フラッシュメモリのデータを消去中に、停電などの原因でデータ消去が中断された場合は、もう一度やりなおしてください。データ消去が中断された状態では、Windows 8.1を起動しないください。

**再セットアップメディアを使った
再セットアップ手順**

！重要

- 再セットアップを始めたら、手順どおり最後まで操作してください。中断したときは、最初からやりなおしてください。
- 通常、再セットアップをする場合は、市販の周辺機器をすべて取り外してください。

1 作成した再セットアップメディア(USBメモリー)を用意する

2 「再セットアップの準備をおこなう」(p.9)の作業をおこなう

3 パソコンに再セットアップメディアをセットする

写真や動画に関するアプリ、「自動再生」画面、「ディスクの書き込み」画面などが表示された場合は、アプリを終了したり、「自動再生」画面や「ディスクの書き込み」画面を閉じてください。

4 パソコンの電源を切る

通常の操作で電源を切ることができない場合は、電源スイッチを4秒以上押し、「スライドしてPCをシャットダウンします」と表示されたら、ロック画面を下端までスライドします。

5 音量ボタンの「-」を押しながら電源スイッチを押し、画面が少し明るくなったら、ボタンとスイッチから手をはなす

6 「Startup」の再セットアップメディアのデバイス名をタップ、またはクリックする

「Windows Boot Manager」「eMMC」「USB CD/DVD」「USB FDD」以外のデバイスを選んでください。

パソコンが再起動します。

！重要

通常のようにパソコンが起動してしまった場合は、再セットアップメディアのデバイスを選択しなかったことが考えられます。手順4からやりなおしてください。

7 「キーボードレイアウトの選択」が表示されたら、「Microsoft IME」をタップ、またはクリックする

8 「オプションの選択」が表示されたら、「トラブルシューティング」をタップ、またはクリックする

9 「トラブルシューティング」が表示されたら、「NECリカバリーツール」をタップ、またはクリックする

10 「回復ツール」が表示されたら、「Windows 8.1」をタップ、またはクリックする

「回復ツール」は「NECリカバリーツール」と表示される場合があります。

11 「NECリカバリーツール」が表示されたら、「再セットアップ」をタップ、またはクリックする

12 「再セットアップ」が表示されたら、「購入時のサイズ(推奨)」が選択されていることを確認して「実行」をタップ、またはクリックする

必要があれば「Cドライブのサイズを選択」のオプションを変更することもできます。

ドライブの領域を変更した場合は、処理に数時間かかることがあります。

13 「はい」をタップ、またはクリックする

再セットアップが始まります。所要時間は10～30分程度です。

！重要

再セットアップ中はパソコンの電源を切らないでください。電源を切ると、パソコンが正常に動作しなくなることがあります。

再セットアップが完了すると、「ライセンス条項」の画面が表示されます。再セットアップメディアをパソコンから取り外してください。

14 『セットアップマニュアル』の「パソコンをセットアップする」にしたがってセットアップをおこなう

15 「再セットアップが完了したら」(p.11)以降の説明を参考に、セットアップ、Windowsの設定、周辺機器の再設定、インターネット接続の再設定などをおこなう

「⑤Windowsやウイルス対策アプリなどを最新の状態にする」(p.12)の手順まで終わったら、作業は完了です。

第3章 トラブル解決Q&A

トラブル解決への道

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起こったのか、原因は何か、落ち着いて考えてみましょう。パソコンから煙が出たり、異臭や異常な音がしたり、手で触れないほど熱かったり、その他パソコンやディスプレイ、ケーブル類に目に見える異常が生じた場合は、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜き、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください。

1 まずは、状況を把握する

◇しばらく様子を見る

あわてて電源を切ろうとしたり、キーボードのキーを押したりせず、しばらくそのまま待ってみましょう。パソコンの処理に時間がかかっているだけかもしれないからです。

パソコンのディスプレイに何かメッセージが表示されているときは、そのメッセージを紙に書き留めておきましょう。原因を調べるときや、ほかの人やサポート窓口などへの質問の際に役立つ場合があります。

◇原因を考えてみる

トラブルが発生する直前にどのような操作をしたか、操作を間違えたりしなかったか、考えてみましょう。電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定をし忘れていたなど、意外に単純な原因である場合も多いのです。

◇操作をキャンセルしてみる

たとえばアプリを使っていて障害が起きたとき、「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があったら、それを使ってみてください。

◇Windowsをいったん終了してみる

いったんWindowsを終了して、もう一度電源を入れなおただけで問題が解決する場合があります。

2 当てはまるトラブル事例がないか、マニュアルで探してみる

◇この章「トラブル解決Q&A」

◇使用中のアプリや周辺機器のマニュアル

◇Windowsの「ヘルプとサポート」

3 インターネットでトラブル事例を探してみる

◇NECパーソナル商品総合情報サイト「121ware.com」

Q&A情報やウイルス/セキュリティ情報など、いろいろなサポート情報を見ることができます。

<http://121ware.com/support/>

◇マイクロソフトサポート技術情報(Microsoft Fix itソリューションセンター)

Windows 8.1に関する問題の解決策や修正プログラムが公開されています。

<http://support.microsoft.com/fixit>

◇アプリや周辺機器の開発元のホームページ

お使いのアプリや周辺機器のメーカーのホームページでも、Q&A情報が提供されている場合があります。

それでも駄目なら、サポート窓口へ電話する

どうしても解決できないときは、サポート窓口にお問い合わせみましょう。トラブルの原因がアプリや周辺機器にあるようならば、それぞれの開発元にお問い合わせます。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)については、『セットアップマニュアル』をご覧ください。

パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき

急にタップやキーボード操作ができなくなったり、画面が反応しなくなったときは、画面の表示などに時間がかかっているか、アプリやWindowsに異常が起きている(フリーズ、ハングアップ)可能性があります。しばらく待っても変わらないときは、次の対処をしてください。

●操作をキャンセルしてもとに戻す

アプリに「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があるときは、使ってみてください。

●異常が起きているアプリを終了させる

通常の方法でアプリを終了できないときは、次の手順で、異常が起きているアプリを終了できます。

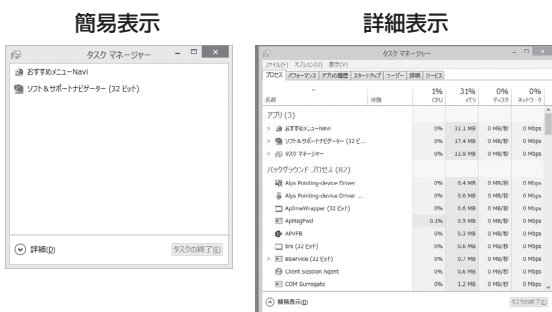
！重要

この方法で終了した場合、データは保存できません。

1 パソコン本体のWindowsボタンを押し
ながら、電源スイッチを押す

2 「タスク マネージャー」をタップ、または
クリックする

デスクトップに「タスク マネージャー」が表示されます。



3 「応答なし」と表示されているタスク(アプリ)をタップ、またはクリックして、「タスクの終了」をタップ、またはクリックする
「詳細」画面の場合は、「プロセス」タブにタスク(アプリ)が表示されます。

●Windowsをいったん終了する

次の手順でWindowsをいったん終了(シャットダウン)し、電源を入れなおしてください。問題が解決する場合があります。

1 スタート画面の[Windows]をタップ、または
クリックする

2 「シャットダウン」をタップ、または
クリックする

パソコンの電源が切れて、電源ランプが消灯します。

この方法で電源が切れないときは、次の「Windowsを強制的に終了する」をご覧ください。

Windowsを強制的に終了する

「Windowsをいったん終了する」の手順で電源が切れない場合は、次の手順で強制的に電源を切ることができます。

！重要

- アプリなどで作成し、保存していなかったデータは消えてしまいます。
- microSDカードやUSBメモリーがセットされているときは、取り外してから電源を切ってください。

1 パソコン本体の電源スイッチを4秒以上
押し続け、「スライドしてPCをシャット
ダウンします」と表示されたら、ロック画
面を下端までスライドする

2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押す

3 Windowsが起動したら、スタート画面の
[Windows]をタップ、またはクリックする

4 「シャットダウン」をタップ、または
クリックする

パソコンの電源が切れます。

この方法で電源が切れないときは、もう一度手順1の操作をおこなってください。

それでも症状が改善しない場合は、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。

Windowsを強制的に再起動する

「Windowsを強制的に終了する」(p.18)で電源が切れないときは、非常時リセットホールにクリップの先などを軽く差し込み、強制的に再起動することができます。



ウイルスの感染が疑われるとき

●「マカフィー リブセーフ」をご使用の場合

「マカフィー リブセーフ」は、インターネット上のクラウド(サーバ)上の情報を使用して通信をおこないながらウイルスのチェックをおこなうため、インターネットに接続している(ワイヤレスLAN機能はオフにしない)状態でウイルスの駆除をおこなってください。

ウイルス対策アプリについて  参照 「ウイルスからパソコンを守る」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 91040010 で検索

●「マカフィー リブセーフ」以外のウイルス対策アプリをご使用の場合

使用しているウイルス対策アプリによって対処方法が異なる場合があります。詳しくは、各ウイルス対策アプリのマニュアルなどをご覧ください。対処方法がわからない場合は、ワイヤレスLAN機能をオフにして、インターネットを含むネットワークからパソコンを切り離すことをおすすめします。

！重要

パソコンの電源は切らないでください。ウイルスによっては症状が悪化することがあります。

コンピュータウイルスを発見したら、企業、個人にかかわらず、次の届け先に届け出てください。届出は義務付けられてはいませんが、被害対策のための貴重な情報になります。積極的に報告してください。

●届出先

独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)

IPAセキュリティセンター

FAX: 03-5978-7518

E-mail: virus@ipa.go.jp

URL: <http://www.ipa.go.jp/security/>

IPAではウイルスに関する相談を下記の電話でも対応しています。

(IPA)コンピュータウイルス110番

TEL: 03-5978-7509

Q&A

パソコンの様子がおかしい

症状	原因	対処方法
煙や異臭、異常な音がする	—	すぐに電源を切って、ACアダプタをコンセントから抜き、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。 電源が切れないときは、電源スイッチを4秒以上押し続け、「スライドしてPCをシャットダウンします」と表示されたら、ロック画面を下端までスライドします。 それでも電源が切れないときは、電源スイッチを10秒以上押し続けてください。
手でさわれないほど熱くなっている	—	
パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じた	—	
ACアダプタから異音が生ずる	—	ACアダプタの仕様によるもので、故障ではありません。 ACアダプタにはAC電源(交流)をDC電源(直流)に変換するトランスや電圧を安定させたりノイズを除去するコンデンサなどの部品が内蔵されており、ACアダプタを使用(バッテリー充電中を含む)すると、これらの部品が振動するため、音が発生する場合があります。 これは、パソコンだけでなく液晶ディスプレイや周辺機器など、ACアダプタを使用しているすべての機器でおこります。
パソコンが熱をもっている	パソコンの起動時、または多くの処理を同時におこなっている	内部温度が上がることはありますが、故障ではありません。
	上記に該当しない場合	あまりにもパソコンが熱いときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。

キーボードがおかしいとき(キーボード添付モデル)

！重要

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理をするのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示をよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

症状	原因	対処方法
スライドパッドを動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い	－	ポインタが○の形に変わっていないか確認してください。ポインタが○の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、キーボード、スライドパッドの操作が受け付けられないことがあります。処理が終わるまで待ってください。
	パソコンとキーボードの接触が悪い	キーボードからパソコンを取り外して、もう一度設置し直してください。
	上記の対処方法で解決しない場合	アプリや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。「パソコンを使っていて反応しなくなった・フリーズしたとき」(p.18)をご覧ください。このとき、保存していなかったデータは失われます。
スライドパッドが正しく動作しない	指先やスライドパッドが汚れている	水分や油分などの汚れをふき取ってから操作してください。
スライドパッドが反応しない	スライドパッドが無効になっている	キーボードの【Fn】+【8】を押し、スライドパッドを有効にしてください。
キーボードに飲み物をこぼしてしまった	－	やわらかい布などでふき取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお問い合わせください。 ！重要 ● ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取っても内部に糖分などが残り、キーボードが故障することがあります。 ● パソコンのそばで飲食、喫煙をすると、飲食物やタバコの灰がパソコン内部に入り、故障の原因になりますのでご注意ください。

電源／バッテリーのトラブルがおきたとき

パソコンのトラブルには、基本ソフトであるWindows 8.1で発生した問題も含まれています。Windows 8.1の開発元であるマイクロソフト社が、それらの問題の解決策や修正プログラムを、同社のホームページで提供しています。

このマニュアルに記載されている対処方法を試してもトラブルが解決しないときは、次のマイクロソフト社のホームページをご覧ください。

<http://support.microsoft.com/fixit>

症状	原因	対処方法
電源スイッチを押しても電源が入らない	バッテリー容量が不足している	ACアダプタを接続して、バッテリーを充電してから使ってください。それでも電源が入らないときは、パソコンの故障が考えられます。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。
	パソコンの電源を切る処理が終わっていない	このパソコンは出荷時の状態で高速スタートアップが有効になっており、電源が切れる前に次の起動を早くするための処理を行っています。そのため、電源を切る操作を行って画面が暗くなった直後などに、電源スイッチを押しても電源が入らない場合があります。この場合は、数分待ってから再度電源を入れてください。
電源が切れない 強制的に電源を切りたい	—	「Windowsを強制的に終了する」(p.18)をご覧ください。
パソコンの電源が勝手に入ってしまう	—	インターネットからWindowsのモジュール(ドライバやアプリなどの更新プログラム)をダウンロードしてアップデートする場合に、パソコンが自動起動したり、再起動したりすることがあります。
パソコンの電源が勝手に切れる	—	このパソコンは、ご購入時の状態では、一定の時間何も操作しないと自動的に省電力状態になるように設定されています。省電力機能の設定を確認してください。この場合は、電源が切れたわけではありません。省電力機能について詳しくは、Windowsのヘルプをご覧ください。
電源スイッチを入れたら、いつもと違う画面が表示された	microSDカード、USBメモリーなどがセットされている	microSDカード、USBメモリーなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソコン本体の電源スイッチを押して電源を切り、電源を入れなおしてください。

症状	原因	対処方法
バッテリーの駆動時間が短くなった フル充電できない	—	次の手順で「バッテリー診断ツール」を使ってバッテリーの劣化確認をおこなってください。 1. スタート画面を上スライドする アプリ画面が表示されます。 2. アプリ画面を左にスライドし、「バッテリー診断ツール」をタップ、またはクリックする 3. 診断結果を確認する 「バッテリー状態」が「劣化」と表示された場合には、お早めにバッテリー交換をおすすめします。「警告」と表示されたときは、バッテリーを交換してください。 ！重要 ●このパソコンのバッテリーは本体に内蔵されているため、お客様ご自身による取り外しや交換はできません。 ●バッテリーの交換については、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)にご相談ください。
BIOSの設定を変更後、Windowsが起動しなくなった	システムの設定が正しくない可能性がある	次の手順でシステムの設定をご購入時の状態(初期値)に戻してください。 ！重要 この操作をおこなっている間は、パソコンの電源スイッチで電源を切らないでください。電源を切る場合は、必ずBIOSセットアップユーティリティを終了し、Windows起動後にWindows上から電源を切ってください。 1. 市販の周辺機器やmicroSDカード、USBメモリーなどを取り付けているときは、取り外して、ご購入時の状態に戻す 2. 音量ボタンの「+」を押しながら電源スイッチを押し、画面が少し明るくなったら、ボタンとスイッチから手をはなす 3. 「Restart」をタップ、またはクリックする 4. 「Load Setup Defaults」をタップ、またはクリックする 5. 「Yes」をタップ、またはクリックする 6. 「Exit Saving Changes」をタップ、またはクリックする 7. 「Yes」をタップ、またはクリックする システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

症状	原因	対処方法
省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない	省電力機能に対応していないアプリや周辺機器を使用している	対応していないアプリや周辺機器で省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなアプリや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。
	電源スイッチを10秒以上押ししてしまった	電源スイッチを10秒以上押し続けた場合、強制的に電源が切れます。電源スイッチを押して、パソコンの電源を入れてください。 なお、強制的に電源が切れ、保持(記録)した内容が消えてしまう場合があります。
	Windowsの終了中に省電力状態にした	このような操作をすると、正常に復帰できなくなることがあります。電源スイッチで電源を入れた後に何かメッセージが表示された場合は、そのメッセージにしたがって操作してください。
	Windowsの終了中に電源を切った	
	バッテリーの残量が少なくなっている	ACアダプタを接続してから、パソコンの電源を入れると、復帰します。

省電力状態からの復帰(再開)に失敗したときは、Windowsが起動しても省電力状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、省電力状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

次のような場合は、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- ・ 省電力状態にする前の内容の記録中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき
- ・ 省電力状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- ・ プリンタへ出力中のとき
- ・ サウンド機能により音声を再生しているとき
- ・ 内蔵フラッシュメモリを読み書き中のとき
- ・ 省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき

症状	原因	対処方法
シャットダウン時にエラーメッセージが表示される	シャットダウン前に操作していたアプリの終了が、システムのシャットダウンより時間がかかっている	メッセージが出るがすぐに消えて、シャットダウンが正常に終わる(その後、パソコンが正しく起動できる)場合は、特に問題ありません。 シャットダウンができない(エラーメッセージが表示されたままになる)場合は、「Windowsを強制的に終了する」(p.18)の手順で電源を切ってください。

使用中に画面に何も表示されなくなったとき

症状	原因	対処方法
ディスプレイ(画面)に何も表示されない	ディスプレイまたはパソコン本体が省電力状態になっている	次の対処方法をお試しください。 ・画面に触れてみてください。 ・パソコン本体の電源スイッチを押してください。 画面が表示されるときは、電源が切れていたかディスプレイまたはパソコン本体が省電力状態に移行した可能性があります。詳しくは、Windowsのヘルプをご覧ください。
	—	省電力状態から正常に復帰できないときは、「省電力状態になる前の、もとの画面が表示されない」(p.24)をご覧ください。
	ディスプレイの輝度(明るさ)が低くなっている	画面の輝度(明るさ)は次の手順で調整します。 1. チャーム バーを表示し、「設定」をタップ、またはクリックする 2. 「ディスプレイ」をタップ、またはクリックする 3. スライド バーを上下に動かす キーボード添付モデルでは、キーボードで画面の輝度(明るさ)を調節できます。キーボードのFnキー右上のランプが点灯している場合は、【Fn】+【F5】を押すと暗く、【Fn】+【F6】を押すと明るく、キーボードのFnキー右上のランプが消灯している場合は、【F5】を押すと暗く、【F6】を押すと明るくなります。
	外部ディスプレイにのみ表示する設定になっている	画面の出力先は、次の手順で表示される画面で変更できます。 1. チャーム バーを表示し、「デバイス」をタップ、またはクリックする 2. 「表示」をタップ、またはクリックする 3. 「セカンド スクリーン」をタップ、またはクリックする キーボード添付モデルでは、【Windowsキー】+【P】を押すと、同じ画面が表示されます。 また、接続している外部ディスプレイとの接続や電源が入っていることも、あわせて確認してください。  参照 「画面を表示するディスプレイを切り換える」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 93180120 で検索

メッセージが表示されたとき

症状	原因	対処方法
「ユーザー アカウント制御」画面が表示された	—	サインインしているユーザー アカウントの種類により対応が異なります。 管理者の場合 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたときは、操作やプログラムの内容をよく確認し、「はい」をタップ、またはクリックしてよいかどうか判断してください。不正なアクセスやウイルスなどによって、悪意のある操作やプログラムの実行がおこなわれようとしたとき、「いいえ」をタップ、またはクリックすることで被害を防げることがあります。 標準の場合 「標準」のユーザー アカウントでパソコンを使用しているときは、「ユーザー アカウント制御」画面で「管理者」のユーザーのパスワードを入力する必要があります。

パスワードのトラブルがおきたとき

症状	原因	対処方法
パスワードが間違っているというメッセージが表示される	キャップスロックの状態が変更されている	必要に応じてキャップスロックの状態を切り換え、大文字もしくは小文字が入力できるようにしてください。 キーボード操作する場合(キーボード添付モデルのみ) キャップスロックについて  参照 「キーの使い方」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 93040030 で検索 タッチ操作する場合 大文字と小文字を切り換えるときは、 をタップします。記号や数字を入力するときは、 をタップします。もう一度タップすると、もとに戻ります。

症状	原因	対処方法
Windowsのパスワードを忘れた	—	Microsoft アカウントのパスワードの場合 オンラインでリセットすることが出来ます。詳しくはWindowsの「ヘルプとサポート」をご覧ください。 ！重要 リセット後に設定した新しいパスワードでサインインするには、このパソコンがインターネットに接続している必要があります。 ローカル アカウントのパスワードの場合 一度パスワードをまちがえると(または何も入力しないで→をタップ、またはクリックすると)、「パスワードが正しくありません。入力し直してください。」と表示されるので「OK」をタップ、またはクリックします。パスワードのヒントが表示された場合は、これを手がかりにパスワードを思い出してください。 または、このパソコンの管理者権限を持った、ほかのユーザー アカウントを登録してあれば、そのユーザー アカウントでサインインし、次の手順でパスワードを設定しなおすことができます。 1. スタート画面で「デスクトップ」をタップ、またはクリックする 2. チャーム バーを表示し、「設定」をタップ、またはクリックする 3. 「コントロール パネル」をタップ、またはクリックする 4. 「ユーザー アカウントとファミリー セーフティ」をタップ、またはクリックする 5. 「ユーザー アカウント」をタップ、またはクリックする 6. 「別のアカウントの管理」をタップ、またはクリックする 「変更するユーザーを選んでください」と表示された画面で、パスワードを忘れてしまったユーザーをタップ、またはクリックし、「パスワードの変更」でパスワードを設定しなおしてください。 ！重要 ほかのユーザー アカウントでサインインしてパスワードを設定しなおすと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Webサイト、ネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。
	上記の対処方法で解決しない場合	「第2章 再セットアップ」(p.9)をご覧ください。再セットアップしてください。

その他のトラブル

症状	原因	対処方法
パソコンを落とした	ー	電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐACアダプタをコンセントから抜いてください。パソコンが故障している可能性があります。NECサポート窓口(121コンタクトセンター)に電話してください。
HDMI規格に対応した外部ディスプレイやテレビなどでDVDや動画がなめらかに再生できない	リフレッシュレートまたは画面解像度の設定が適切ではない	リフレッシュレートを上げるか、または画面解像度を下げてください。  参照 ▶ 「解像度を設定する」▶  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 93180030 で検索
再セットアップ画面が表示できない	ー	再セットアップメディアを使って再セットアップしてください。再セットアップ方法は、「再セットアップメディアを使って再セットアップする」(p.14)をご覧ください。再セットアップメディアは作成する必要があります(p.12)。

パソコンのお手入れ

準備するもの

軽い汚れのとき



乾いたきれいな布

汚れがひどいとき



水かぬるま湯を含ませて、よくしぼった布

お手入れをするときのご注意

- ・可燃性のエアダスターは使用しないでください。発火・火災の原因となることがあります。
- ・シンナーやベンジンなど、揮発性の有機溶剤は使わないでください。これらの有機溶剤を含む化学ぞうきんも使わないでください。キーボード(添付モデルのみ)などを傷め、故障の原因になります。
- ・水かぬるま湯を含ませた布は必ずよくしぼり、パソコン本体、キーボード(添付モデルのみ)の汚れをふき取る際に水が入らないよう十分注意してください。
- ・水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボード(添付モデルのみ)に直接かけないでください。故障の原因になります。
- ・お手入れの前に『セットアップマニュアル』の「パソコンの電源を切るときは」の手順でパソコンの電源を切り、ACアダプタを取り外してください。電源を切らなかったり、ACアダプタが取り付けられたままお手入れを始めると、感電することがあります。

パソコン各部の清掃のしかた

●パソコン本体

やわらかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水かぬるま湯を布に含ませ、よくしぼってから、ふき取ってください。

●液晶ディスプレイ

やわらかい素材の乾いた布でふいてください。化学ぞうきんやぬらした布は使わないでください。ディスプレイの画面は傷などが付かないように軽くふいてください。

●ACアダプタ

ACアダプタのプラグを長期間コンセントに接続したままにすると、プラグにほこりがたまることがあります。定期的にやわらかい布でふいて、清掃してください。

●キーボード(添付モデルのみ)

やわらかいきれいな布で軽くふいてください。ほこりなどの付いた汚れた布で強くふいた場合、キーボード表面に傷が付くおそれがあります。

！重要

- キーボードの清掃には、掃除機を使用しないでください。キーボードが外れるおそれがあります。キーのすきまにゴミなどが入ったときは、精密機器専用のエアダスター(不燃性のもの)などで取り除いてください。
- キーボードを故意に取り外すこともやめてください。キーボードをもとに戻せなくなったり、キーボードやキーボードが破損し、本装置の故障や機能低下の原因となることがあります。

索引

数字

121ware.com	17
121コンタクトセンター	17

アルファベット

B

BIOS(バイオス)の初期化	23
----------------	----

S

Smart Update	7
--------------	---

W

Windows Update	6
----------------	---

かな

あ

ウイルス	19
お手入れ	29

か

画面	25
キーボード	21
輝度	25
検索番号	3

さ

再セットアップ	9
再セットアップメディア	12、14
サポート窓口	17
システムの復元	9
省電力機能	24
ストア	7
ソフト&サポートナビゲーター	6

た

ディスプレイ	25
--------	----

電源	18、22
電源スイッチ	22

は

パスワード	26
バックアップ	7
バッテリー	22
ハングアップ	18
番号検索	3
フリーズ	18

ま

マイクロソフトサポート技術情報	17
モデル構成表	4

2版 2015年4月
NEC
853-811064-422-A

LaVie Tab W

ユーザーズマニュアル

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1 (ゲートシティ大崎 ウエストタワー)